

## 和歌山病院実習の感想



那須 愛

今回、2017年2月7日・8日の2日間、和歌山病院で実習の機会をいただきありがとうございました。和歌山県立医科大学のポリクリでは大学以外の病院で実習の機会をいただくことは少なく、また泊りがけの実習は他にないので、本当に貴重な経験でした。

私が特に印象に残ったのは、南方院長が教えて下さった胸部レントゲンの読み方でした。今まで胸部レントゲンの異常所見の見方は何度も学んできましたが、正常所見をレントゲンの成り立ちから詳しく学ぶことはありませんでした。南方先生に、自分の頭を最大限使って、レントゲンを基礎から考えて読む方法を教えて頂き、これまでぼんやりとしか分かっていなかった胸部レントゲンについて詳しく理解することが出来ました。これからは南方先生に教えていただいた正常の読み方をもとにいろいろなレントゲンを読むトレーニングを行っていきたいです。

また今回の実習では和歌山県下唯一の結核病棟を見学させてもらいました。結核の感染形式から、N95マスク、陽圧・陰圧換気について実際に体験しながら学ぶことができました。現在日本では結核患者数は少ないものの、感染防御など医学生が知っておかなければいけないことを沢山教えてくださいました。

最後になりましたが、今回私たちに本当に丁寧に教えてくださった、先生方本当にありがとうございました。この2日間で学んだことを今後に生かしていきたいです。